

熊本県立大学図書館棟屋上防水改修工事

図面番号	図面名称
	【 意匠図 】
A-01	建築改修工事特記仕様書（その1）
A-02	建築改修工事特記仕様書（その2）
A-03	建築改修工事特記仕様書（その3）
A-04	建築改修工事特記仕様書（その4）
A-05	建築改修工事特記仕様書（その5）
A-06	工事概要表・共通事項・付近見取図・配置図
A-07	1階平面図（参考図）
A-08	2階平面図（参考図）
A-09	3階平面図（参考図）
A-10	4階平面図（改修前）
A-11	4階平面図（改修後）
A-12	屋根伏図（改修前）
A-13	屋根伏図（改修後）
A-14	立面図1
A-15	立面図2
A-16	詳細図

防水改修工事 1 降雨等に対する養生方法(とい共) [3.1.3] 2 既存防水の処理 [3.2.3~4] [3.2.6] 3 既存防水層の下部補修 [3.2.6] 4 アスファルト防水 [表3.1.1] [3.3.3] [表3.3.3~表3.3.10] 5 改質アスファルトシート防水 [表3.1.1] [3.4.2~3] [表3.4.1~3] 6 合成高分子系ルーフィングシート防水 [表3.1.1] [3.5.2~3] [表3.5.1~2] 7 塗膜防水 [表3.1.1] [3.6.3] [表3.6.1~2] 8 脱気装置 [3.3.3] [3.4.3] [3.5.3] 9 ルーフドレン [3.8.2] [表3.8.2] 10 改修用ドレン [3.2.6] 11 シーリング [3.1.4] [表3.1.2] [3.7.4] [3.7.6] [3.7.7] 12 とい [3.8.2] [表3.8.1] 13 アルミニウム製笠木 [3.9.2] [表3.9.1] [3.9.2] [表3.2.2] [3.9.3] 14 保証書の提出 [3.8.2] [表3.8.1] 15 事後調査 [3.9.3]

外壁改修工事 1 ひび割れ部改修工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.4] 2 欠損部改修工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.7] 3 浮き部改修工法 [4.1.4] [4.10~15] [表4.4.3~4] 4 モルタル塗替え [4.2.2] [4.4.9] 5 タイル張り [4.2.2] 6 下地処理 [4.6.3~4]

外壁改修工事 7 仕上塗材仕上げ [4.2.2] 5 改修工法 [5.1.3] 2 防火戸 [5.1.4] 3 アルミニウム製建具 [5.2.2~4] [表5.2.1~2] 4 樹脂製建具 [5.3.2~4] [表5.3.1~3] 5 網戸等 [5.2.3] 6 網製建具 [5.4.2~4] [表5.4.1~2] 7 鋼製建具 [5.5.2~4] [表5.5.1] 8 ステンレス建具 [5.6.3] [5.6.4] [5.6.5] 9 木製建具 [5.6.7.2] (表16.7.1) [5.6.7.5~7]

5 建具改修工事 10 建具用金物 [5.7.2~4] [表5.7.1~2] 11 自動ドア開閉装置 [5.8.2~3] [表5.8.1~2] 12 自閉式上吊り引戸装置 [5.9.2~3] [表5.9.1] 13 重量シャッター [5.10.2~4] 14 軽量シャッター [5.11.2~4] 15 オーバーヘッドドア [5.12.2~4] 16 ガラス [5.13.2] [5.13.3] [5.13.4] [5.13.5] [5.13.6] [5.13.7] [5.13.8] [5.13.9] [5.13.10] [5.13.11] [5.13.12] [5.13.13] [5.13.14] [5.13.15] [5.13.16] [5.13.17] [5.13.18] [5.13.19] [5.13.20] [5.13.21] [5.13.22] [5.13.23] [5.13.24] [5.13.25] [5.13.26] [5.13.27] [5.13.28] [5.13.29] [5.13.30] [5.13.31] [5.13.32] [5.13.33] [5.13.34] [5.13.35] [5.13.36] [5.13.37] [5.13.38] [5.13.39] [5.13.40] [5.13.41] [5.13.42] [5.13.43] [5.13.44] [5.13.45] [5.13.46] [5.13.47] [5.13.48] [5.13.49] [5.13.50] [5.13.51] [5.13.52] [5.13.53] [5.13.54] [5.13.55] [5.13.56] [5.13.57] [5.13.58] [5.13.59] [5.13.60] [5.13.61] [5.13.62] [5.13.63] [5.13.64] [5.13.65] [5.13.66] [5.13.67] [5.13.68] [5.13.69] [5.13.70] [5.13.71] [5.13.72] [5.13.73] [5.13.74] [5.13.75] [5.13.76] [5.13.77] [5.13.78] [5.13.79] [5.13.80] [5.13.81] [5.13.82] [5.13.83] [5.13.84] [5.13.85] [5.13.86] [5.13.87] [5.13.88] [5.13.89] [5.13.90] [5.13.91] [5.13.92] [5.13.93] [5.13.94] [5.13.95] [5.13.96] [5.13.97] [5.13.98] [5.13.99] [5.13.100]

6 内装改修工事	33 カーテン	<ul style="list-style-type: none"> 再使用する [2. 3. 1] [5. 1. 6] 新設する (20. 2. 14) (表20. 2. 1) <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>開閉操作</th> <th>ひだの種類</th> <th>きれ端の種類</th> </tr> <tr> <td>・ シングル ・ ダブル</td> <td>※ 片引き ・ ひも引き ・ 電動</td> <td>※ フランスひだ ・ 縞ひだ、つまひだ ・ プレーンひだ、片ひだ</td> <td></td> </tr> </table>	形式	開閉操作	ひだの種類	きれ端の種類	・ シングル ・ ダブル	※ 片引き ・ ひも引き ・ 電動	※ フランスひだ ・ 縞ひだ、つまひだ ・ プレーンひだ、片ひだ		7 塗装改修工事	1 材料	ホルムアルドヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ () [7. 1. 3] 防火材料 ※ 室内の壁、天井の塗膜仕上げ材は防火材料とし、建築基準法に基づき基材同等の認定表示のあるものとする ・ 次の箇所を除き防火材料とする (備考:)	8 の 1 耐震改修工事 共通事項	1 (一般事項) 適用範囲	工事内容 [8. 1. 1] ・ 現場打ち鉄骨コンクリート壁の増設工事 ・ 鉄骨プレースの設置工事 ・ 柱補強工事 (溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法) ・ 柱補強工事 (鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法) ・ 柱補強工事 (連続鋼線補強工法) ・ 耐震スリット新設工事 ・ 免震改修・制震改修工事	8 の 3 耐震改修工事 鉄筋工事	6 壁の配筋	壁の配筋の種類 (別図4. 1) [8. 3. 7] ※ 表示による () 壁配筋の定骨長さ [8. 3. 7]				
	形式	開閉操作	ひだの種類	きれ端の種類																			
・ シングル ・ ダブル	※ 片引き ・ ひも引き ・ 電動	※ フランスひだ ・ 縞ひだ、つまひだ ・ プレーンひだ、片ひだ																					
34 カーテンレール	<ul style="list-style-type: none"> 再使用する [5. 1. 6] 新設する (20. 2. 14) 材質 ※ アルミニウム製及びアルミニウム合金の押出し成形品 (アルマイト仕上げ) ・ ステンレス製 形状 ・ 角形 ()	2 下地調整	既存塗膜の除去範囲 (塗替えでRB種の場合) [7. 2. 1] [表7. 2. 1~7] ※ 塗替え面積30%とする ※ 表示による	2 (施工調査) 施工計画調査	工事種別 [8. 1. 1][8. 1. 2] ・ 施工調査 (施工計画調査、施工数量調査、調査のための破壊部分の補修) ・ 撤去工事 (設備機器配管及び仕上げの取り壊し、撤去 (下地の一部又は全てを含む)、補修はのり) ・ 鉄骨工事 ・ コンクリート工事 ・ 鉄骨工事 ・ グラウト工事 ・ 連続鋼線補強工事 ・ スリット新設工事 ・ 免震改修・制震改修工事	8 鉄筋工事	7 壁の開口補強	一般壁の開口部補強 [8. 3. 7] (別図4. 3) ※ 表示による () 耐震壁の開口部補強 ・ A形 ・ B形 ※ 表示による ()															
35 カーテンボックス	<ul style="list-style-type: none"> 再使用する [5. 1. 6] 新設する 材質 ・ アルミニウム製既製品 (・ シルバー ・ 着色) ・ 鋼製 ・ 木製	3 仕上げ塗料塗り	下地調整 [7. 2. 2~7] [表7. 2. 1~7] ひび割れ部の修繕	3 施工数量調査	施工計画調査 項目 内容 記録事項等 施工数量調査 [1. 2. 2][1. 2. 4][1. 3. 1][1. 5. 1]	8 鉄筋工事	8 スラブの配筋	スラブの配筋種類及び厚さ (表6. 1) (別図6. 1) ※ 表示による ()															
36 コーナービート (壁ボード出隅保護金物)	材質 ※ アルミニウム押出形材地型 () ※ シルバー () ・ コーナー保護金物付きジョイントアープ	4 塗装	仕上げ塗料の種類 [7. 3. 2~3] [表7. 3. 1~4]	3 施工数量調査	施工数量調査 [1. 2. 2][1. 2. 4][1. 3. 1][1. 5. 2]	8 鉄筋工事	9 ガス圧換	(ガス圧換) ガス圧換 圧換完了後の試験 超音波探傷試験 ・ 行う。 ・ 行わない。 (5. 4. 9) [8. 3. 8]															
37 天井見切縁	材質 ・ アルミニウム押出形材 ※ 塩化ビニル製 施工箇所 ※ 表示による ()	4 塗装	仕上げ塗料の種類 [7. 4~15] [表7. 4~15. 1~4]	3 施工数量調査	施工数量調査 [1. 2. 2][1. 2. 4][1. 3. 1][1. 5. 2]	8 鉄筋工事	9 ガス圧換	(現場打ちコンクリート壁の増設工事及び鉄骨プレースの設置工事等) # 割製補強筋															
38 点検口	<table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>材質</th> <th>寸法</th> <th>形式</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>天井</td> <td>・ アルミニウム製 ・ シルバー</td> <td>・ 450角 ・ 600角</td> <td>・ 一般形</td> <td>・ 継付き</td> </tr> <tr> <td>床</td> <td>・ アルミニウム製目地 ・ ステンレス鋼製目地</td> <td>・ 450角 ・ 600角</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 性能は建築材料等品質性能表による	形式	材質	寸法	形式	備考	天井	・ アルミニウム製 ・ シルバー	・ 450角 ・ 600角	・ 一般形	・ 継付き	床	・ アルミニウム製目地 ・ ステンレス鋼製目地	・ 450角 ・ 600角			4 塗装	仕上げ塗料の種類 [7. 4~15] [表7. 4~15. 1~4]	3 施工数量調査	施工数量調査 [1. 2. 2][1. 2. 4][1. 3. 1][1. 5. 2]	8 鉄筋工事	9 ガス圧換	割製補強筋の適用 [8. 19. 6] [8. 20. 7]
形式	材質	寸法	形式	備考																			
天井	・ アルミニウム製 ・ シルバー	・ 450角 ・ 600角	・ 一般形	・ 継付き																			
床	・ アルミニウム製目地 ・ ステンレス鋼製目地	・ 450角 ・ 600角																					

熊本県建築改修工事特記仕様書	建築士事務所名	一級 建築士事務所 熊本県 知事登録 555 号 株式会社 太宏設計事務所	工事名称	熊本県立大学図書館棟屋上防水改修工事
	設計者氏名	一級 建築士 大臣 登録第 133907 号 管理建築士 福島正継 印	図面名称	建築改修工事特記仕様書(その4) 図面番号 A-04

8 の 5	2 あと施工アンカー の施工	あと施工アンカーの施工確認試験 ・実施する。 ・実施しない。 [8.11.6] 確認試験方法及び試験数 ※ [8.11.5] による。 ・ () 確認強度 ※ アンカーの鋼材による引張荷重、またはコンクリート破損による引張荷重 (極め込み及びへらあきの影響を受ける場合は低減した荷重) の小さい値の2/3とする。 (検査済の場合は、付着破損の荷重も考慮する) ・ () 穿孔前の埋込み配管等の調査 [8.11.2] 確認 ※ 図示による。 ・ あと施工アンカー施工部分全て。 ・ () 方法 ※ 鉄筋探知機(金属探知機)により調査し、鉄筋、配管等の位置に墨出しを行う。 ・ はつり出しによる。 ・ ()	8 の 7	1 (グラウト工事) モルタル及び グラウト材	構造用モルタル ※ [8.2.6] 及び [8.2.11] による。 ・ () 無収縮モルタル材 ※ (7.2.9) 及び [8.2.11] による。 ・ () グラウト材 ※ [8.2.11(C)] による (性能は、建築材料等品質性能表による) 増設の現場打ち鉄筋コンクリート壁と 既存構造体との接合部の処理方法 [8.19.9] <table border="1"> <tr> <th>部 位</th> <th>処 理 方 法</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・増設壁の上端</td> <td>※グラウト材を注入</td> <td>※寸法は図示による</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	部 位	処 理 方 法	備 考	・増設壁の上端	※グラウト材を注入	※寸法は図示による	・	・	・	9 環 境 記 載 (グ リ ン) 改 修 工 事	1 ア ス ベ ス ト の 処 理	とりこわし工事に先立ち、飛散性アスベストの除去工事を行う。 [9.1.1] <table border="1"> <tr> <th>処 理 工 法</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>※ 除去処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 封じ込め処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>建築物などの保全技術 ・ 技術審査証明事業により証明された業者及び工法とする。</td> <td></td> </tr> </table> 分析によるアスベスト含有調査 ・行方 ・行わない	処 理 工 法	施 工 場 所	※ 除去処理		・ 封じ込め処理		建築物などの保全技術 ・ 技術審査証明事業により証明された業者及び工法とする。		9 環 境 記 載 (グ リ ン) 改 修 工 事	5 透 水 性 ア ス フ ア ルト 舗 装	路床の構成及び仕上げ ・ 遮断層 厚さ (mm) ※ # () ・ 排水層 厚さ (mm) ※ # () ・ フィルター層 厚さ (mm) ※ # () ・ 歩道部 ※ # () 路床安定処理 ※行方 (部材) ・ () ・ 行わない 盛土の種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 C種の割合 (舗装発生土受入量 ()m3 発生場所 () 路床土の支持力比 (CBR) 試験 ・ 行方 ・ 行わない。 路床の締固め試験 ・ 行方 ・ 行わない。 砂の粒度試験 ・ 行方 発生土の処理 ※ 搬出指示の場所 () 受入れ場所 () 搬出距離 ()km ・ 搬出指示の場所 (・ 敷きならし ・ たい積) 路盤材料及び仕上げ ・ 再生クワッシュシラン ・ クワッシュシラン鉄筋スラブ ・ () 路盤厚さ (mm) ※ # () 歩道部 ※ # () 路盤の締固め試験 ・ 行方 ・ 行わない。 舗装材料及び仕上げ [9.7.5][9.7.6] 車道部 ※ ポリマー改質アスファルト I 種 厚さ ※ 50 () 歩道部 ※ ストレートアスファルト 厚さ (mm) ※ 30 () ・ () 透水性アスファルト混合体等の抽出試験 ・ 行方 ・ 行わない。 [9.7.9]																																																																																									
		部 位			処 理 方 法	備 考																																																																																																															
・増設壁の上端	※グラウト材を注入	※寸法は図示による																																																																																																																			
・	・	・																																																																																																																			
処 理 工 法	施 工 場 所																																																																																																																				
※ 除去処理																																																																																																																					
・ 封じ込め処理																																																																																																																					
建築物などの保全技術 ・ 技術審査証明事業により証明された業者及び工法とする。																																																																																																																					
(場所打ちコンクリート壁の増設工事) 3 シアコネクタ	場所打ちコンクリート壁の増設部における既設部とのシアコネクタ 確認 ※ 金属系あと施工アンカーの異形差筋アンカー ・ 接着系あと施工アンカーの異形差筋アンカー 径 (mm) ※ D10 長さ (mm) ※ 増付厚-40 () 形込み長さ (mm) ※ 5d (d: シアコネクタの径) 以上 () 間隔 (mm) ※ 500×500 シアコネクタとセパレーターの使用 [8.7.8] ※ 兼用してもよい。 ・ 兼用しない。 ・ ()	2 (連続繊維補強工事) モルタル及びグラウト材	連続繊維による補強、補修工法 [8.21.7] ※ (財)建築防災協会の評価を受けた工法とする。 ・ () 2 炭素繊維補強工事 炭素繊維補強シート等による工法 [8.2.12] ・ 炭素繊維 ・ アマミ繊維 ・ ガラス繊維 ・ () ※ 一方繊維又は一方シート ・ 二方向繊維 ・ () 炭素繊維の材質 引張強度 (含浸硬化後) ・ 3,400MPa以上 ・ 2,900MPa以上 ・ () ヤング係数 (含浸硬化後) ・ 230GPa程度 ・ () ・ () 仕上げモルタルの除去 ※ 既存構造体面まで除去する。 ・ モルタル除去は行わない。 ・ () 既存モルタルの圧縮強度測定 ・ 行方 () ・ 行わない。 柱の隅角部の面取り [8.21.7] ※ 工法の評価内容により、半径は20mm又は30mmとする。 ・ ()	2 アスベスト含有成形板の処理等 [9.1.5] <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・化粧せつこうボード</td> <td>・ 9.5</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ビニル床タイル</td> <td>・ 2.0</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・化粧タイル</td> <td>・ 6.0</td> <td>・</td> </tr> </table>	種 類	厚 さ (mm)	備 考	・化粧せつこうボード	・ 9.5	・	・ビニル床タイル	・ 2.0	・	・化粧タイル	・ 6.0	・	3 断熱材 [9.3.2][9.5.2] <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>・押出法ポリスチレンフォーム</td> <td>・保温度 (2種b) ・25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・保温度 (3種b) ・25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・硬質ウレタンフォーム</td> <td>・</td> <td>・接合部分</td> </tr> </table>	種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所	・押出法ポリスチレンフォーム	・保温度 (2種b) ・25	・		・保温度 (3種b) ・25	・	・硬質ウレタンフォーム	・	・接合部分	3 断熱材 [9.3.2][9.5.2] <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>・新熱材現場発泡工法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・断熱性</td> <td>厚さ (mm)</td> <td>施 工 場 所</td> </tr> <tr> <td>・A種1</td> <td>・ 25</td> <td>※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所</td> </tr> <tr> <td>・A種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・A種3</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種1</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所	・新熱材現場発泡工法			・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所	・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所	・A種2	・	・	・A種3	・	・	・B種1	・	・	・B種2	・	・	3 断熱材 [9.3.2][9.5.2] <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>・新熱材現場発泡工法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・断熱性</td> <td>厚さ (mm)</td> <td>施 工 場 所</td> </tr> <tr> <td>・A種1</td> <td>・ 25</td> <td>※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所</td> </tr> <tr> <td>・A種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・A種3</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種1</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所	・新熱材現場発泡工法			・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所	・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所	・A種2	・	・	・A種3	・	・	・B種1	・	・	・B種2	・	・	4 屋上緑化 [9.6.2] 屋上緑化システム ・ 行方 ・ 行わない 芝、地被等の種類 () 見切り材 () 舗装材 () 水抜き管 () マルチング材 () 風圧力に対応した固定方法 () かん水装置 ・ 設ける ・ 設けない 種類 ()	5 透水性アスファルト舗装 [9.7.5][9.7.6][9.7.9] 路床の構成及び仕上げ ・ 遮断層 厚さ (mm) ※ # () ・ 排水層 厚さ (mm) ※ # () ・ フィルター層 厚さ (mm) ※ # () ・ 歩道部 ※ # () 路床安定処理 ※行方 (部材) ・ () ・ 行わない 盛土の種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 C種の割合 (舗装発生土受入量 ()m3 発生場所 () 路床土の支持力比 (CBR) 試験 ・ 行方 ・ 行わない。 路床の締固め試験 ・ 行方 ・ 行わない。 砂の粒度試験 ・ 行方 発生土の処理 ※ 搬出指示の場所 () 受入れ場所 () 搬出距離 ()km ・ 搬出指示の場所 (・ 敷きならし ・ たい積) 路盤材料及び仕上げ ・ 再生クワッシュシラン ・ クワッシュシラン鉄筋スラブ ・ () 路盤厚さ (mm) ※ # () 歩道部 ※ # () 路盤の締固め試験 ・ 行方 ・ 行わない。 舗装材料及び仕上げ [9.7.5][9.7.6] 車道部 ※ ポリマー改質アスファルト I 種 厚さ ※ 50 () 歩道部 ※ ストレートアスファルト 厚さ (mm) ※ 30 () ・ () 透水性アスファルト混合体等の抽出試験 ・ 行方 ・ 行わない。 [9.7.9]																																				
種 類	厚 さ (mm)	備 考																																																																																																																			
・化粧せつこうボード	・ 9.5	・																																																																																																																			
・ビニル床タイル	・ 2.0	・																																																																																																																			
・化粧タイル	・ 6.0	・																																																																																																																			
種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・押出法ポリスチレンフォーム	・保温度 (2種b) ・25	・																																																																																																																			
	・保温度 (3種b) ・25	・																																																																																																																			
・硬質ウレタンフォーム	・	・接合部分																																																																																																																			
種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・新熱材現場発泡工法																																																																																																																					
・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所																																																																																																																			
・A種2	・	・																																																																																																																			
・A種3	・	・																																																																																																																			
・B種1	・	・																																																																																																																			
・B種2	・	・																																																																																																																			
種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・新熱材現場発泡工法																																																																																																																					
・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所																																																																																																																			
・A種2	・	・																																																																																																																			
・A種3	・	・																																																																																																																			
・B種1	・	・																																																																																																																			
・B種2	・	・																																																																																																																			
8 の 6	1 鉄骨製作工場	・ 監督員の承認する工場 (7.1.3)[8.1.5] ・ 労働安全衛生法第45条第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた(財)日本教育評定センター又は(財)全国教育評定機構の「教育製作工場の性能評価等」に定める。下記のグレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場 ・ H ・ M ・ R ・ J グレード ・ 下記の条件を満たしている工場 イ) WES103 1級 ()名以上 2級 ()名以上 ロ) NDIUT III級 ()名以上 II級 ()名以上 ハ) 溶接設備備 1台以上 2台以上 ニ) 鉄骨製作管理技術者 1級 ()名以上 2級 ()名以上 ホ) 半自動溶接技術者 下向及び横向で板厚 ()mmの資格を有するもの ()名以上 手溶接技術者 下向及び横向で板厚 ()mmの資格を有するもの ()名以上	8 の 8	1 連続繊維補強工事	連続繊維による補強、補修工法 [8.21.7] ※ (財)建築防災協会の評価を受けた工法とする。 ・ () 2 炭素繊維補強工事 炭素繊維補強シート等による工法 [8.2.12] ・ 炭素繊維 ・ アマミ繊維 ・ ガラス繊維 ・ () ※ 一方繊維又は一方シート ・ 二方向繊維 ・ () 炭素繊維の材質 引張強度 (含浸硬化後) ・ 3,400MPa以上 ・ 2,900MPa以上 ・ () ヤング係数 (含浸硬化後) ・ 230GPa程度 ・ () ・ () 仕上げモルタルの除去 ※ 既存構造体面まで除去する。 ・ モルタル除去は行わない。 ・ () 既存モルタルの圧縮強度測定 ・ 行方 () ・ 行わない。 柱の隅角部の面取り [8.21.7] ※ 工法の評価内容により、半径は20mm又は30mmとする。 ・ ()	2 アスベスト含有成形板の処理等 [9.1.5] <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・化粧せつこうボード</td> <td>・ 9.5</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ビニル床タイル</td> <td>・ 2.0</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・化粧タイル</td> <td>・ 6.0</td> <td>・</td> </tr> </table>	種 類	厚 さ (mm)	備 考	・化粧せつこうボード	・ 9.5	・	・ビニル床タイル	・ 2.0	・	・化粧タイル	・ 6.0	・	3 断熱材 [9.3.2][9.5.2] <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>・押出法ポリスチレンフォーム</td> <td>・保温度 (2種b) ・25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・保温度 (3種b) ・25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・硬質ウレタンフォーム</td> <td>・</td> <td>・接合部分</td> </tr> </table>	種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所	・押出法ポリスチレンフォーム	・保温度 (2種b) ・25	・		・保温度 (3種b) ・25	・	・硬質ウレタンフォーム	・	・接合部分	3 断熱材 [9.3.2][9.5.2] <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>・新熱材現場発泡工法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・断熱性</td> <td>厚さ (mm)</td> <td>施 工 場 所</td> </tr> <tr> <td>・A種1</td> <td>・ 25</td> <td>※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所</td> </tr> <tr> <td>・A種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・A種3</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種1</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所	・新熱材現場発泡工法			・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所	・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所	・A種2	・	・	・A種3	・	・	・B種1	・	・	・B種2	・	・	3 断熱材 [9.3.2][9.5.2] <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>・新熱材現場発泡工法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・断熱性</td> <td>厚さ (mm)</td> <td>施 工 場 所</td> </tr> <tr> <td>・A種1</td> <td>・ 25</td> <td>※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所</td> </tr> <tr> <td>・A種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・A種3</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種1</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所	・新熱材現場発泡工法			・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所	・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所	・A種2	・	・	・A種3	・	・	・B種1	・	・	・B種2	・	・	4 屋上緑化 [9.6.2] 屋上緑化システム ・ 行方 ・ 行わない 芝、地被等の種類 () 見切り材 () 舗装材 () 水抜き管 () マルチング材 () 風圧力に対応した固定方法 () かん水装置 ・ 設ける ・ 設けない 種類 ()	5 透水性アスファルト舗装 [9.7.5][9.7.6][9.7.9] 路床の構成及び仕上げ ・ 遮断層 厚さ (mm) ※ # () ・ 排水層 厚さ (mm) ※ # () ・ フィルター層 厚さ (mm) ※ # () ・ 歩道部 ※ # () 路床安定処理 ※行方 (部材) ・ () ・ 行わない 盛土の種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 C種の割合 (舗装発生土受入量 ()m3 発生場所 () 路床土の支持力比 (CBR) 試験 ・ 行方 ・ 行わない。 路床の締固め試験 ・ 行方 ・ 行わない。 砂の粒度試験 ・ 行方 発生土の処理 ※ 搬出指示の場所 () 受入れ場所 () 搬出距離 ()km ・ 搬出指示の場所 (・ 敷きならし ・ たい積) 路盤材料及び仕上げ ・ 再生クワッシュシラン ・ クワッシュシラン鉄筋スラブ ・ () 路盤厚さ (mm) ※ # () 歩道部 ※ # () 路盤の締固め試験 ・ 行方 ・ 行わない。 舗装材料及び仕上げ [9.7.5][9.7.6] 車道部 ※ ポリマー改質アスファルト I 種 厚さ ※ 50 () 歩道部 ※ ストレートアスファルト 厚さ (mm) ※ 30 () ・ () 透水性アスファルト混合体等の抽出試験 ・ 行方 ・ 行わない。 [9.7.9]																																		
種 類	厚 さ (mm)	備 考																																																																																																																			
・化粧せつこうボード	・ 9.5	・																																																																																																																			
・ビニル床タイル	・ 2.0	・																																																																																																																			
・化粧タイル	・ 6.0	・																																																																																																																			
種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・押出法ポリスチレンフォーム	・保温度 (2種b) ・25	・																																																																																																																			
	・保温度 (3種b) ・25	・																																																																																																																			
・硬質ウレタンフォーム	・	・接合部分																																																																																																																			
種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・新熱材現場発泡工法																																																																																																																					
・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所																																																																																																																			
・A種2	・	・																																																																																																																			
・A種3	・	・																																																																																																																			
・B種1	・	・																																																																																																																			
・B種2	・	・																																																																																																																			
種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・新熱材現場発泡工法																																																																																																																					
・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所																																																																																																																			
・A種2	・	・																																																																																																																			
・A種3	・	・																																																																																																																			
・B種1	・	・																																																																																																																			
・B種2	・	・																																																																																																																			
8 の 5	2 施工管理技術者	鉄骨製作管理技術者の適用 (7.1.4)[8.1.5] 適用 ・ しない。 ・ する。	8 の 9	2 スリットの施工	耐震スリットの種類及び形状 [8.22.1][8.22.2] 完全スリットの形状 <table border="1"> <tr> <th>一般型</th> <th>一面せん断型</th> </tr> <tr> <td>記号</td> <td></td> </tr> <tr> <td>形状</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>幅W(mm)</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>既存鉄筋</td> <td>・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい</td> </tr> <tr> <td>の処理</td> <td>・</td> </tr> </table> 部分スリットの形状 <table border="1"> <tr> <th>片側スリット</th> <th>両面スリット</th> </tr> <tr> <td>記号</td> <td></td> </tr> <tr> <td>形状</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>幅W(mm)</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>目地部の鉄筋</td> <td>・ 鉄筋の1/2以下かつ 鉄筋径 70mm以下</td> </tr> <tr> <td>ts (mm)</td> <td>70mm以下</td> </tr> <tr> <td>既存鉄筋</td> <td>・ 存置する ・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい</td> </tr> <tr> <td>の処理</td> <td>・ 存置する ・ 切断してよい</td> </tr> </table>	一般型	一面せん断型	記号		形状	※図示	幅W(mm)	※図示	既存鉄筋	・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい	の処理	・	片側スリット	両面スリット	記号		形状	※図示	幅W(mm)	※図示	目地部の鉄筋	・ 鉄筋の1/2以下かつ 鉄筋径 70mm以下	ts (mm)	70mm以下	既存鉄筋	・ 存置する ・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい	の処理	・ 存置する ・ 切断してよい	2 アスベスト含有成形板の処理等 [9.1.5] <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・化粧せつこうボード</td> <td>・ 9.5</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ビニル床タイル</td> <td>・ 2.0</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・化粧タイル</td> <td>・ 6.0</td> <td>・</td> </tr> </table>	種 類	厚 さ (mm)	備 考	・化粧せつこうボード	・ 9.5	・	・ビニル床タイル	・ 2.0	・	・化粧タイル	・ 6.0	・	3 断熱材 [9.3.2][9.5.2] <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>・押出法ポリスチレンフォーム</td> <td>・保温度 (2種b) ・25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・保温度 (3種b) ・25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・硬質ウレタンフォーム</td> <td>・</td> <td>・接合部分</td> </tr> </table>	種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所	・押出法ポリスチレンフォーム	・保温度 (2種b) ・25	・		・保温度 (3種b) ・25	・	・硬質ウレタンフォーム	・	・接合部分	3 断熱材 [9.3.2][9.5.2] <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>・新熱材現場発泡工法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・断熱性</td> <td>厚さ (mm)</td> <td>施 工 場 所</td> </tr> <tr> <td>・A種1</td> <td>・ 25</td> <td>※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所</td> </tr> <tr> <td>・A種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・A種3</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種1</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所	・新熱材現場発泡工法			・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所	・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所	・A種2	・	・	・A種3	・	・	・B種1	・	・	・B種2	・	・	3 断熱材 [9.3.2][9.5.2] <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>・新熱材現場発泡工法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・断熱性</td> <td>厚さ (mm)</td> <td>施 工 場 所</td> </tr> <tr> <td>・A種1</td> <td>・ 25</td> <td>※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所</td> </tr> <tr> <td>・A種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・A種3</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種1</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所	・新熱材現場発泡工法			・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所	・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所	・A種2	・	・	・A種3	・	・	・B種1	・	・	・B種2	・	・	4 屋上緑化 [9.6.2] 屋上緑化システム ・ 行方 ・ 行わない 芝、地被等の種類 () 見切り材 () 舗装材 () 水抜き管 () マルチング材 () 風圧力に対応した固定方法 () かん水装置 ・ 設ける ・ 設けない 種類 ()	5 透水性アスファルト舗装 [9.7.5][9.7.6][9.7.9] 路床の構成及び仕上げ ・ 遮断層 厚さ (mm) ※ # () ・ 排水層 厚さ (mm) ※ # () ・ フィルター層 厚さ (mm) ※ # () ・ 歩道部 ※ # () 路床安定処理 ※行方 (部材) ・ () ・ 行わない 盛土の種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 C種の割合 (舗装発生土受入量 ()m3 発生場所 () 路床土の支持力比 (CBR) 試験 ・ 行方 ・ 行わない。 路床の締固め試験 ・ 行方 ・ 行わない。 砂の粒度試験 ・ 行方 発生土の処理 ※ 搬出指示の場所 () 受入れ場所 () 搬出距離 ()km ・ 搬出指示の場所 (・ 敷きならし ・ たい積) 路盤材料及び仕上げ ・ 再生クワッシュシラン ・ クワッシュシラン鉄筋スラブ ・ () 路盤厚さ (mm) ※ # () 歩道部 ※ # () 路盤の締固め試験 ・ 行方 ・ 行わない。 舗装材料及び仕上げ [9.7.5][9.7.6] 車道部 ※ ポリマー改質アスファルト I 種 厚さ ※ 50 () 歩道部 ※ ストレートアスファルト 厚さ (mm) ※ 30 () ・ () 透水性アスファルト混合体等の抽出試験 ・ 行方 ・ 行わない。 [9.7.9]						
一般型	一面せん断型																																																																																																																				
記号																																																																																																																					
形状	※図示																																																																																																																				
幅W(mm)	※図示																																																																																																																				
既存鉄筋	・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい																																																																																																																				
の処理	・																																																																																																																				
片側スリット	両面スリット																																																																																																																				
記号																																																																																																																					
形状	※図示																																																																																																																				
幅W(mm)	※図示																																																																																																																				
目地部の鉄筋	・ 鉄筋の1/2以下かつ 鉄筋径 70mm以下																																																																																																																				
ts (mm)	70mm以下																																																																																																																				
既存鉄筋	・ 存置する ・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい																																																																																																																				
の処理	・ 存置する ・ 切断してよい																																																																																																																				
種 類	厚 さ (mm)	備 考																																																																																																																			
・化粧せつこうボード	・ 9.5	・																																																																																																																			
・ビニル床タイル	・ 2.0	・																																																																																																																			
・化粧タイル	・ 6.0	・																																																																																																																			
種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・押出法ポリスチレンフォーム	・保温度 (2種b) ・25	・																																																																																																																			
	・保温度 (3種b) ・25	・																																																																																																																			
・硬質ウレタンフォーム	・	・接合部分																																																																																																																			
種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・新熱材現場発泡工法																																																																																																																					
・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所																																																																																																																			
・A種2	・	・																																																																																																																			
・A種3	・	・																																																																																																																			
・B種1	・	・																																																																																																																			
・B種2	・	・																																																																																																																			
種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・新熱材現場発泡工法																																																																																																																					
・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所																																																																																																																			
・A種2	・	・																																																																																																																			
・A種3	・	・																																																																																																																			
・B種1	・	・																																																																																																																			
・B種2	・	・																																																																																																																			
8 の 4	3 鋼材	鋼材 [表8.2.7] による (7.2.1)[表8.2.7] <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>使 用 場 所</th> </tr> <tr> <td>SS400</td> <td>天井下地受</td> </tr> <tr> <td>STKR400</td> <td>天井下地受</td> </tr> </table>	種 類	使 用 場 所	SS400	天井下地受	STKR400	天井下地受	8 の 10	2 スリットの施工	耐震スリットの種類及び形状 [8.22.1][8.22.2] 完全スリットの形状 <table border="1"> <tr> <th>一般型</th> <th>一面せん断型</th> </tr> <tr> <td>記号</td> <td></td> </tr> <tr> <td>形状</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>幅W(mm)</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>既存鉄筋</td> <td>・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい</td> </tr> <tr> <td>の処理</td> <td>・</td> </tr> </table> 部分スリットの形状 <table border="1"> <tr> <th>片側スリット</th> <th>両面スリット</th> </tr> <tr> <td>記号</td> <td></td> </tr> <tr> <td>形状</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>幅W(mm)</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>目地部の鉄筋</td> <td>・ 鉄筋の1/2以下かつ 鉄筋径 70mm以下</td> </tr> <tr> <td>ts (mm)</td> <td>70mm以下</td> </tr> <tr> <td>既存鉄筋</td> <td>・ 存置する ・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい</td> </tr> <tr> <td>の処理</td> <td>・ 存置する ・ 切断してよい</td> </tr> </table>	一般型	一面せん断型	記号		形状	※図示	幅W(mm)	※図示	既存鉄筋	・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい	の処理	・	片側スリット	両面スリット	記号		形状	※図示	幅W(mm)	※図示	目地部の鉄筋	・ 鉄筋の1/2以下かつ 鉄筋径 70mm以下	ts (mm)	70mm以下	既存鉄筋	・ 存置する ・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい	の処理	・ 存置する ・ 切断してよい	2 アスベスト含有成形板の処理等 [9.1.5] <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・化粧せつこうボード</td> <td>・ 9.5</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ビニル床タイル</td> <td>・ 2.0</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・化粧タイル</td> <td>・ 6.0</td> <td>・</td> </tr> </table>	種 類	厚 さ (mm)	備 考	・化粧せつこうボード	・ 9.5	・	・ビニル床タイル	・ 2.0	・	・化粧タイル	・ 6.0	・	3 断熱材 [9.3.2][9.5.2] <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>・押出法ポリスチレンフォーム</td> <td>・保温度 (2種b) ・25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・保温度 (3種b) ・25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・硬質ウレタンフォーム</td> <td>・</td> <td>・接合部分</td> </tr> </table>	種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所	・押出法ポリスチレンフォーム	・保温度 (2種b) ・25	・		・保温度 (3種b) ・25	・	・硬質ウレタンフォーム	・	・接合部分	3 断熱材 [9.3.2][9.5.2] <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>・新熱材現場発泡工法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・断熱性</td> <td>厚さ (mm)</td> <td>施 工 場 所</td> </tr> <tr> <td>・A種1</td> <td>・ 25</td> <td>※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所</td> </tr> <tr> <td>・A種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・A種3</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種1</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所	・新熱材現場発泡工法			・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所	・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所	・A種2	・	・	・A種3	・	・	・B種1	・	・	・B種2	・	・	3 断熱材 [9.3.2][9.5.2] <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>・新熱材現場発泡工法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・断熱性</td> <td>厚さ (mm)</td> <td>施 工 場 所</td> </tr> <tr> <td>・A種1</td> <td>・ 25</td> <td>※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所</td> </tr> <tr> <td>・A種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・A種3</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種1</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所	・新熱材現場発泡工法			・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所	・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所	・A種2	・	・	・A種3	・	・	・B種1	・	・	・B種2	・	・	4 屋上緑化 [9.6.2] 屋上緑化システム ・ 行方 ・ 行わない 芝、地被等の種類 () 見切り材 () 舗装材 () 水抜き管 () マルチング材 () 風圧力に対応した固定方法 () かん水装置 ・ 設ける ・ 設けない 種類 ()	5 透水性アスファルト舗装 [9.7.5][9.7.6][9.7.9] 路床の構成及び仕上げ ・ 遮断層 厚さ (mm) ※ # () ・ 排水層 厚さ (mm) ※ # () ・ フィルター層 厚さ (mm) ※ # () ・ 歩道部 ※ # () 路床安定処理 ※行方 (部材) ・ () ・ 行わない 盛土の種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 C種の割合 (舗装発生土受入量 ()m3 発生場所 () 路床土の支持力比 (CBR) 試験 ・ 行方 ・ 行わない。 路床の締固め試験 ・ 行方 ・ 行わない。 砂の粒度試験 ・ 行方 発生土の処理 ※ 搬出指示の場所 () 受入れ場所 () 搬出距離 ()km ・ 搬出指示の場所 (・ 敷きならし ・ たい積) 路盤材料及び仕上げ ・ 再生クワッシュシラン ・ クワッシュシラン鉄筋スラブ ・ () 路盤厚さ (mm) ※ # () 歩道部 ※ # () 路盤の締固め試験 ・ 行方 ・ 行わない。 舗装材料及び仕上げ [9.7.5][9.7.6] 車道部 ※ ポリマー改質アスファルト I 種 厚さ ※ 50 () 歩道部 ※ ストレートアスファルト 厚さ (mm) ※ 30 () ・ () 透水性アスファルト混合体等の抽出試験 ・ 行方 ・ 行わない。 [9.7.9]
種 類	使 用 場 所																																																																																																																				
SS400	天井下地受																																																																																																																				
STKR400	天井下地受																																																																																																																				
一般型	一面せん断型																																																																																																																				
記号																																																																																																																					
形状	※図示																																																																																																																				
幅W(mm)	※図示																																																																																																																				
既存鉄筋	・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい																																																																																																																				
の処理	・																																																																																																																				
片側スリット	両面スリット																																																																																																																				
記号																																																																																																																					
形状	※図示																																																																																																																				
幅W(mm)	※図示																																																																																																																				
目地部の鉄筋	・ 鉄筋の1/2以下かつ 鉄筋径 70mm以下																																																																																																																				
ts (mm)	70mm以下																																																																																																																				
既存鉄筋	・ 存置する ・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい																																																																																																																				
の処理	・ 存置する ・ 切断してよい																																																																																																																				
種 類	厚 さ (mm)	備 考																																																																																																																			
・化粧せつこうボード	・ 9.5	・																																																																																																																			
・ビニル床タイル	・ 2.0	・																																																																																																																			
・化粧タイル	・ 6.0	・																																																																																																																			
種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・押出法ポリスチレンフォーム	・保温度 (2種b) ・25	・																																																																																																																			
	・保温度 (3種b) ・25	・																																																																																																																			
・硬質ウレタンフォーム	・	・接合部分																																																																																																																			
種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・新熱材現場発泡工法																																																																																																																					
・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所																																																																																																																			
・A種2	・	・																																																																																																																			
・A種3	・	・																																																																																																																			
・B種1	・	・																																																																																																																			
・B種2	・	・																																																																																																																			
種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・新熱材現場発泡工法																																																																																																																					
・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所																																																																																																																			
・A種2	・	・																																																																																																																			
・A種3	・	・																																																																																																																			
・B種1	・	・																																																																																																																			
・B種2	・	・																																																																																																																			
8 の 3	2 鋼材	鋼材 [表8.2.7] による (7.2.1)[表8.2.7] <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>使 用 場 所</th> </tr> <tr> <td>SS400</td> <td>天井下地受</td> </tr> <tr> <td>STKR400</td> <td>天井下地受</td> </tr> </table>	種 類	使 用 場 所	SS400	天井下地受	STKR400	天井下地受	8 の 9	2 スリットの施工	耐震スリットの種類及び形状 [8.22.1][8.22.2] 完全スリットの形状 <table border="1"> <tr> <th>一般型</th> <th>一面せん断型</th> </tr> <tr> <td>記号</td> <td></td> </tr> <tr> <td>形状</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>幅W(mm)</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>既存鉄筋</td> <td>・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい</td> </tr> <tr> <td>の処理</td> <td>・</td> </tr> </table> 部分スリットの形状 <table border="1"> <tr> <th>片側スリット</th> <th>両面スリット</th> </tr> <tr> <td>記号</td> <td></td> </tr> <tr> <td>形状</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>幅W(mm)</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>目地部の鉄筋</td> <td>・ 鉄筋の1/2以下かつ 鉄筋径 70mm以下</td> </tr> <tr> <td>ts (mm)</td> <td>70mm以下</td> </tr> <tr> <td>既存鉄筋</td> <td>・ 存置する ・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい</td> </tr> <tr> <td>の処理</td> <td>・ 存置する ・ 切断してよい</td> </tr> </table>	一般型	一面せん断型	記号		形状	※図示	幅W(mm)	※図示	既存鉄筋	・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい	の処理	・	片側スリット	両面スリット	記号		形状	※図示	幅W(mm)	※図示	目地部の鉄筋	・ 鉄筋の1/2以下かつ 鉄筋径 70mm以下	ts (mm)	70mm以下	既存鉄筋	・ 存置する ・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい	の処理	・ 存置する ・ 切断してよい	2 アスベスト含有成形板の処理等 [9.1.5] <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・化粧せつこうボード</td> <td>・ 9.5</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ビニル床タイル</td> <td>・ 2.0</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・化粧タイル</td> <td>・ 6.0</td> <td>・</td> </tr> </table>	種 類	厚 さ (mm)	備 考	・化粧せつこうボード	・ 9.5	・	・ビニル床タイル	・ 2.0	・	・化粧タイル	・ 6.0	・	3 断熱材 [9.3.2][9.5.2] <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>・押出法ポリスチレンフォーム</td> <td>・保温度 (2種b) ・25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・保温度 (3種b) ・25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・硬質ウレタンフォーム</td> <td>・</td> <td>・接合部分</td> </tr> </table>	種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所	・押出法ポリスチレンフォーム	・保温度 (2種b) ・25	・		・保温度 (3種b) ・25	・	・硬質ウレタンフォーム	・	・接合部分	3 断熱材 [9.3.2][9.5.2] <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>・新熱材現場発泡工法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・断熱性</td> <td>厚さ (mm)</td> <td>施 工 場 所</td> </tr> <tr> <td>・A種1</td> <td>・ 25</td> <td>※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所</td> </tr> <tr> <td>・A種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・A種3</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種1</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所	・新熱材現場発泡工法			・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所	・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所	・A種2	・	・	・A種3	・	・	・B種1	・	・	・B種2	・	・	3 断熱材 [9.3.2][9.5.2] <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>施 工 場 所</th> </tr> <tr> <td>・新熱材現場発泡工法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・断熱性</td> <td>厚さ (mm)</td> <td>施 工 場 所</td> </tr> <tr> <td>・A種1</td> <td>・ 25</td> <td>※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所</td> </tr> <tr> <td>・A種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・A種3</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種1</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・B種2</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所	・新熱材現場発泡工法			・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所	・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所	・A種2	・	・	・A種3	・	・	・B種1	・	・	・B種2	・	・	4 屋上緑化 [9.6.2] 屋上緑化システム ・ 行方 ・ 行わない 芝、地被等の種類 () 見切り材 () 舗装材 () 水抜き管 () マルチング材 () 風圧力に対応した固定方法 () かん水装置 ・ 設ける ・ 設けない 種類 ()	5 透水性アスファルト舗装 [9.7.5][9.7.6][9.7.9] 路床の構成及び仕上げ ・ 遮断層 厚さ (mm) ※ # () ・ 排水層 厚さ (mm) ※ # () ・ フィルター層 厚さ (mm) ※ # () ・ 歩道部 ※ # () 路床安定処理 ※行方 (部材) ・ () ・ 行わない 盛土の種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 C種の割合 (舗装発生土受入量 ()m3 発生場所 () 路床土の支持力比 (CBR) 試験 ・ 行方 ・ 行わない。 路床の締固め試験 ・ 行方 ・ 行わない。 砂の粒度試験 ・ 行方 発生土の処理 ※ 搬出指示の場所 () 受入れ場所 () 搬出距離 ()km ・ 搬出指示の場所 (・ 敷きならし ・ たい積) 路盤材料及び仕上げ ・ 再生クワッシュシラン
種 類	使 用 場 所																																																																																																																				
SS400	天井下地受																																																																																																																				
STKR400	天井下地受																																																																																																																				
一般型	一面せん断型																																																																																																																				
記号																																																																																																																					
形状	※図示																																																																																																																				
幅W(mm)	※図示																																																																																																																				
既存鉄筋	・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい																																																																																																																				
の処理	・																																																																																																																				
片側スリット	両面スリット																																																																																																																				
記号																																																																																																																					
形状	※図示																																																																																																																				
幅W(mm)	※図示																																																																																																																				
目地部の鉄筋	・ 鉄筋の1/2以下かつ 鉄筋径 70mm以下																																																																																																																				
ts (mm)	70mm以下																																																																																																																				
既存鉄筋	・ 存置する ・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい																																																																																																																				
の処理	・ 存置する ・ 切断してよい																																																																																																																				
種 類	厚 さ (mm)	備 考																																																																																																																			
・化粧せつこうボード	・ 9.5	・																																																																																																																			
・ビニル床タイル	・ 2.0	・																																																																																																																			
・化粧タイル	・ 6.0	・																																																																																																																			
種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・押出法ポリスチレンフォーム	・保温度 (2種b) ・25	・																																																																																																																			
	・保温度 (3種b) ・25	・																																																																																																																			
・硬質ウレタンフォーム	・	・接合部分																																																																																																																			
種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・新熱材現場発泡工法																																																																																																																					
・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所																																																																																																																			
・A種2	・	・																																																																																																																			
・A種3	・	・																																																																																																																			
・B種1	・	・																																																																																																																			
・B種2	・	・																																																																																																																			
種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・新熱材現場発泡工法																																																																																																																					
・断熱性	厚さ (mm)	施 工 場 所																																																																																																																			
・A種1	・ 25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床下等、部分的に後張りしなければならない箇所																																																																																																																			
・A種2	・	・																																																																																																																			
・A種3	・	・																																																																																																																			
・B種1	・	・																																																																																																																			
・B種2	・	・																																																																																																																			

工事概要表

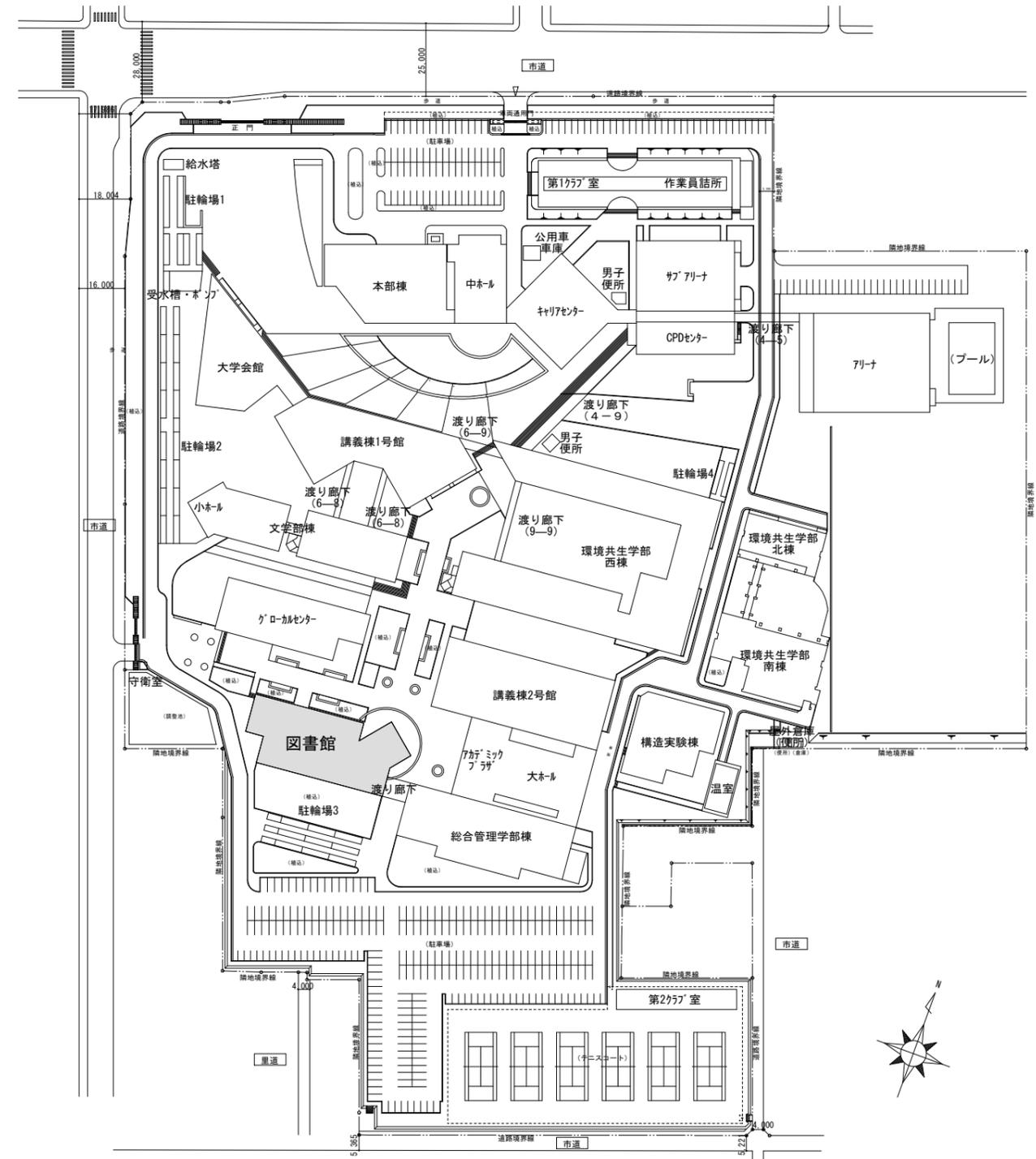
工事名称	熊本県立大学図書館棟屋上防水改修工事
工事場所	熊本県熊本市東区月出3丁目1番100号（キャンパス）
建築面積	1,144.12㎡
延床面積	3,847.04㎡
構造階数	鉄筋コンクリート造 4階建
建物の高さ	最高の高さ 23.300m
	最高の軒高 17.000m
工事概要	屋上防水改修
	カーテンウォール部のシール打替え

共通事項

1	工事着手に先立ち現地確認を実施し、学校関係者にヒアリングを行った上で総合施工計画書を作成すること。
2	総合施工計画書には工事使用範囲、及び作業動線、学校使用者の動線を記入した図面を添付すること。
3	工事関係者と学校使用者の動線が重複する箇所の安全配慮を十分に行うこと。
4	学校行事のヒアリングを行い、工事工程の管理を十分に行うこと。
5	各種工事着手に先立ち、施工計画書を作成し、監督者の承認を受けること。
6	本工事に使用する材料は、原則として全てF☆☆☆☆の規格に適合するものとする。
7	工事範囲以外の建物の部分、又は既存工作物等を破損した場合は現況復旧とする。
8	仕上げ材料の選定にあつては施工前に監督者及び発注者と十分協議の上決定すること。
9	工事中に汚染や損傷の恐れのある材料及び箇所は、適切な方法で養生すること。
10	工事写真は、図面に記載している改修番号毎に着手前、施工中、施工後の記録を残すこと。
11	工事写真には工事名、位置、年月日入りの小黒板、及び撮影対象には主要寸法が読みとれる目盛を入れること。
12	完成写真は監督者の指示により撮影し、工事写真帳に貼付け、ファイル綴じの上、監督員に2部提出すること。
13	完成写真は、改修部分が改修前と対比できる様に整理すること。
14	防水工事は10年間保証の保証書を提出すること。

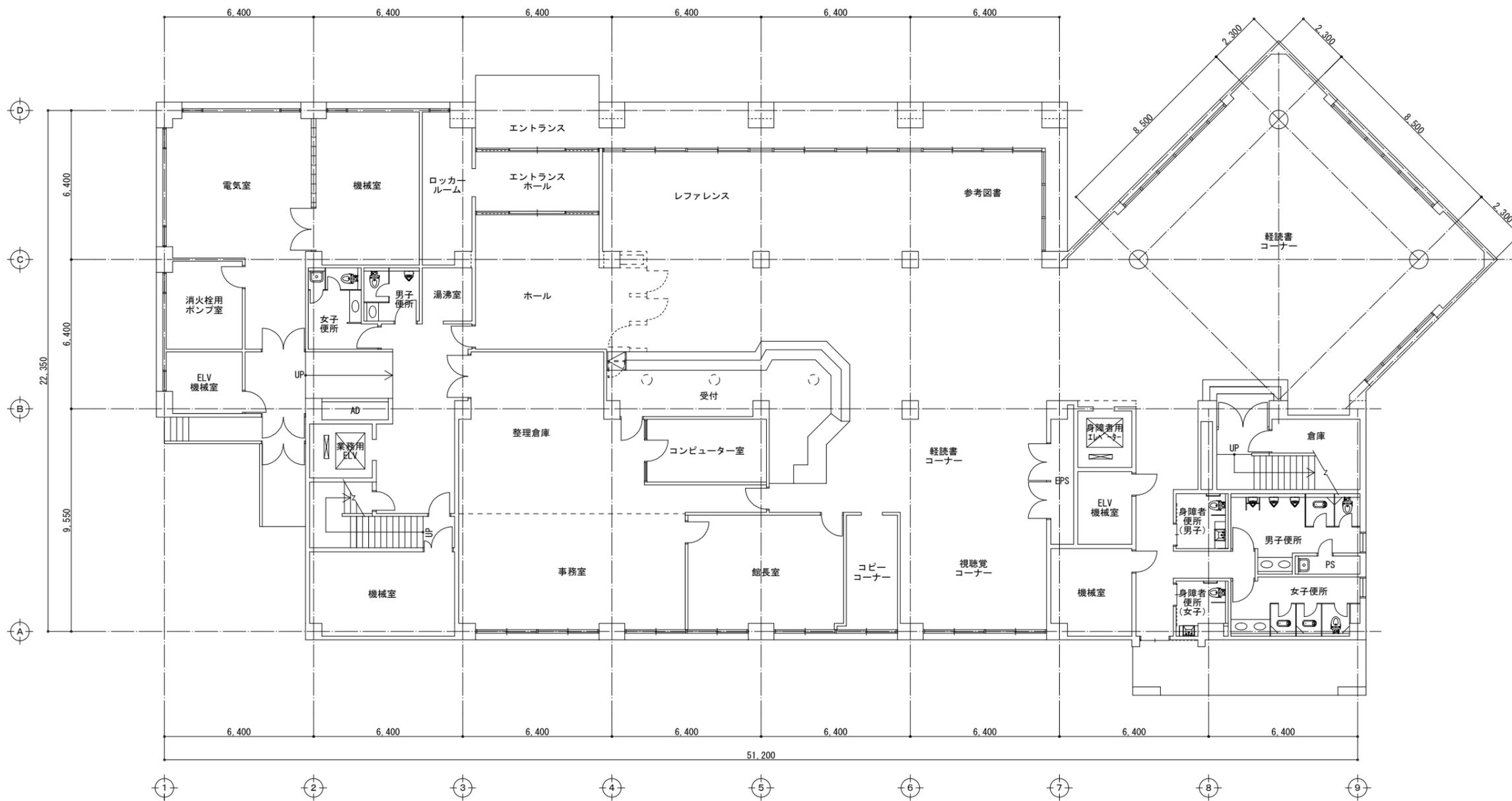


付近見取図

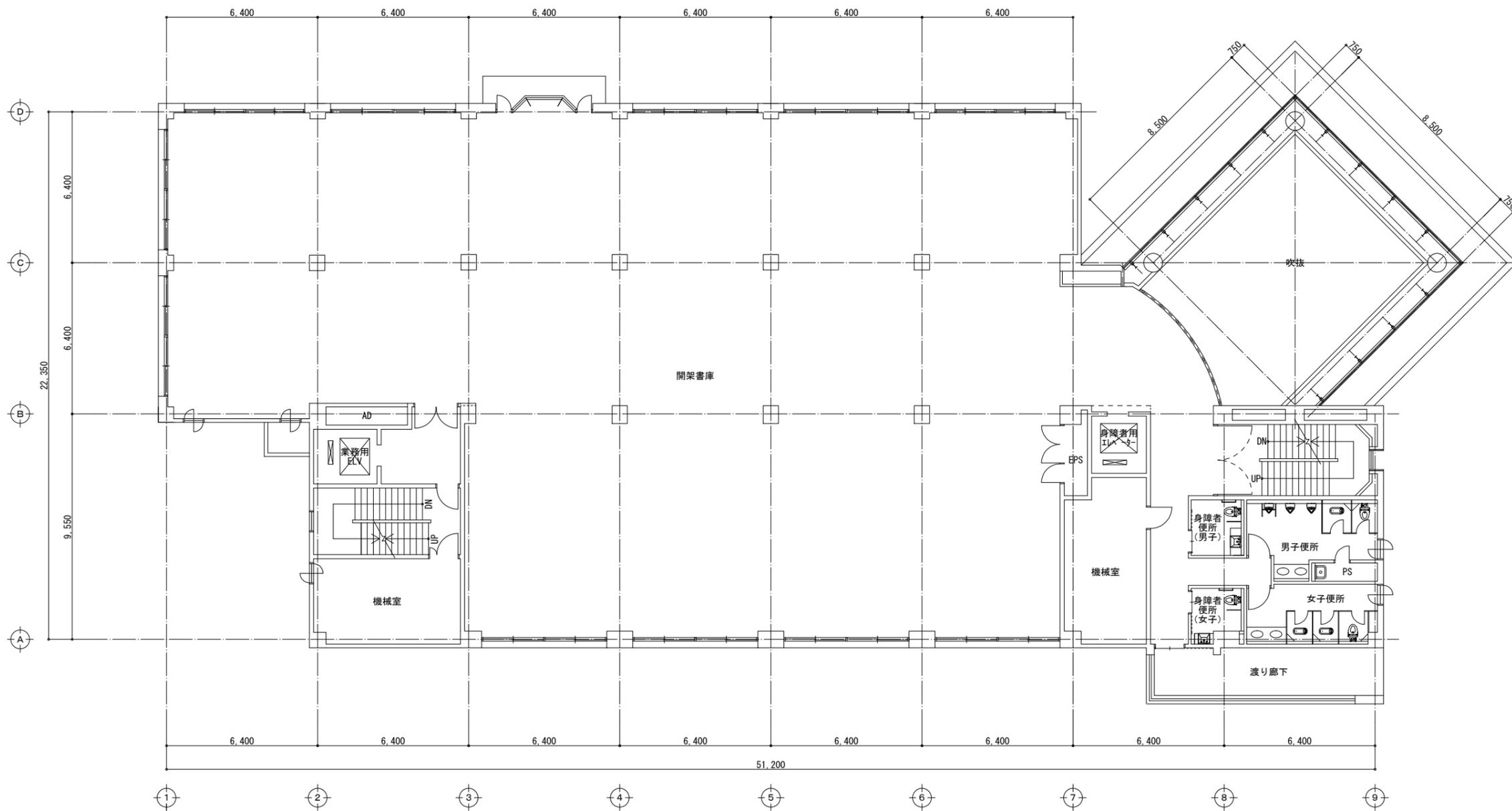


配置図

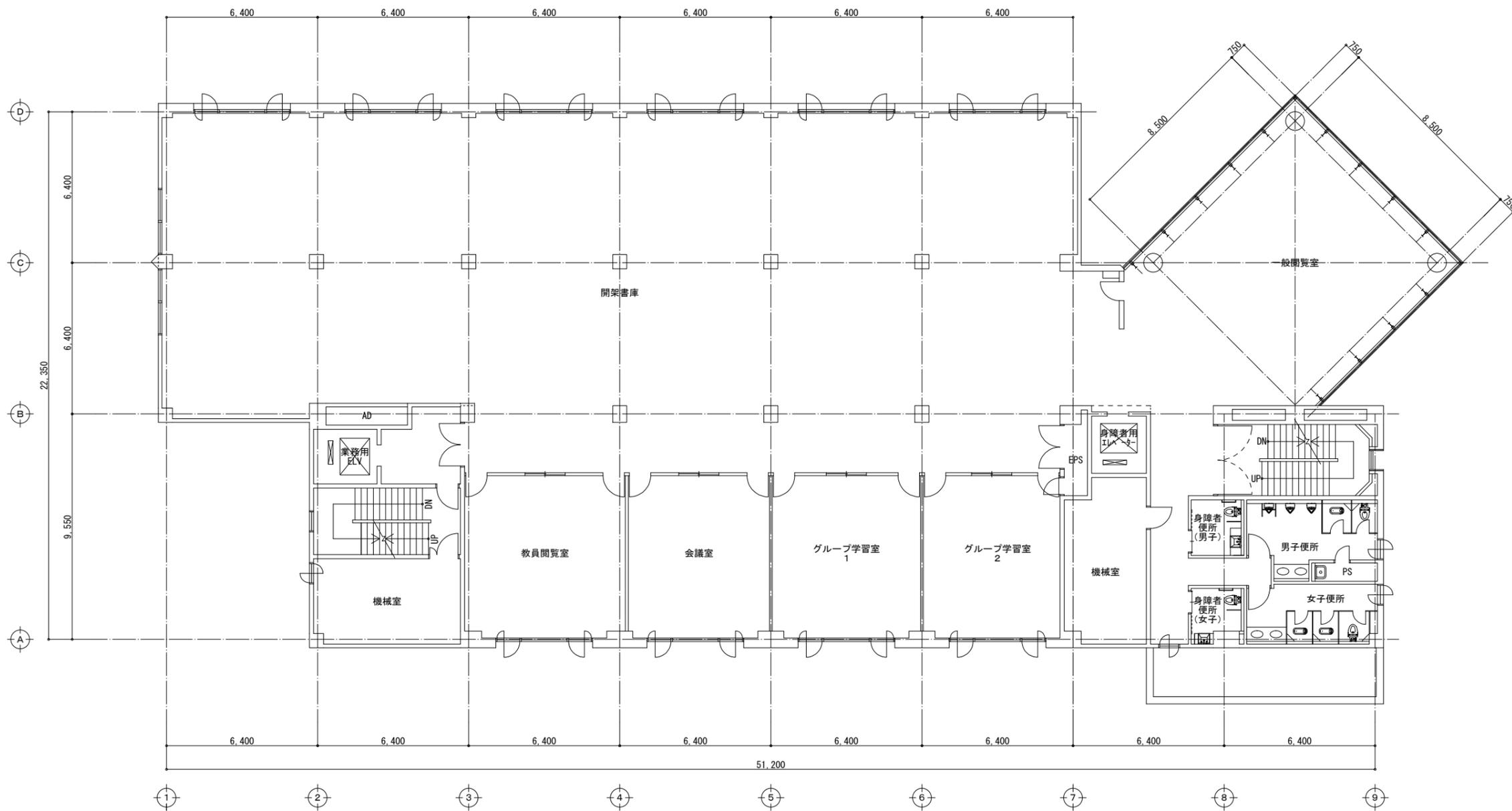
凡例
 対象建物を示す。



1階平面図

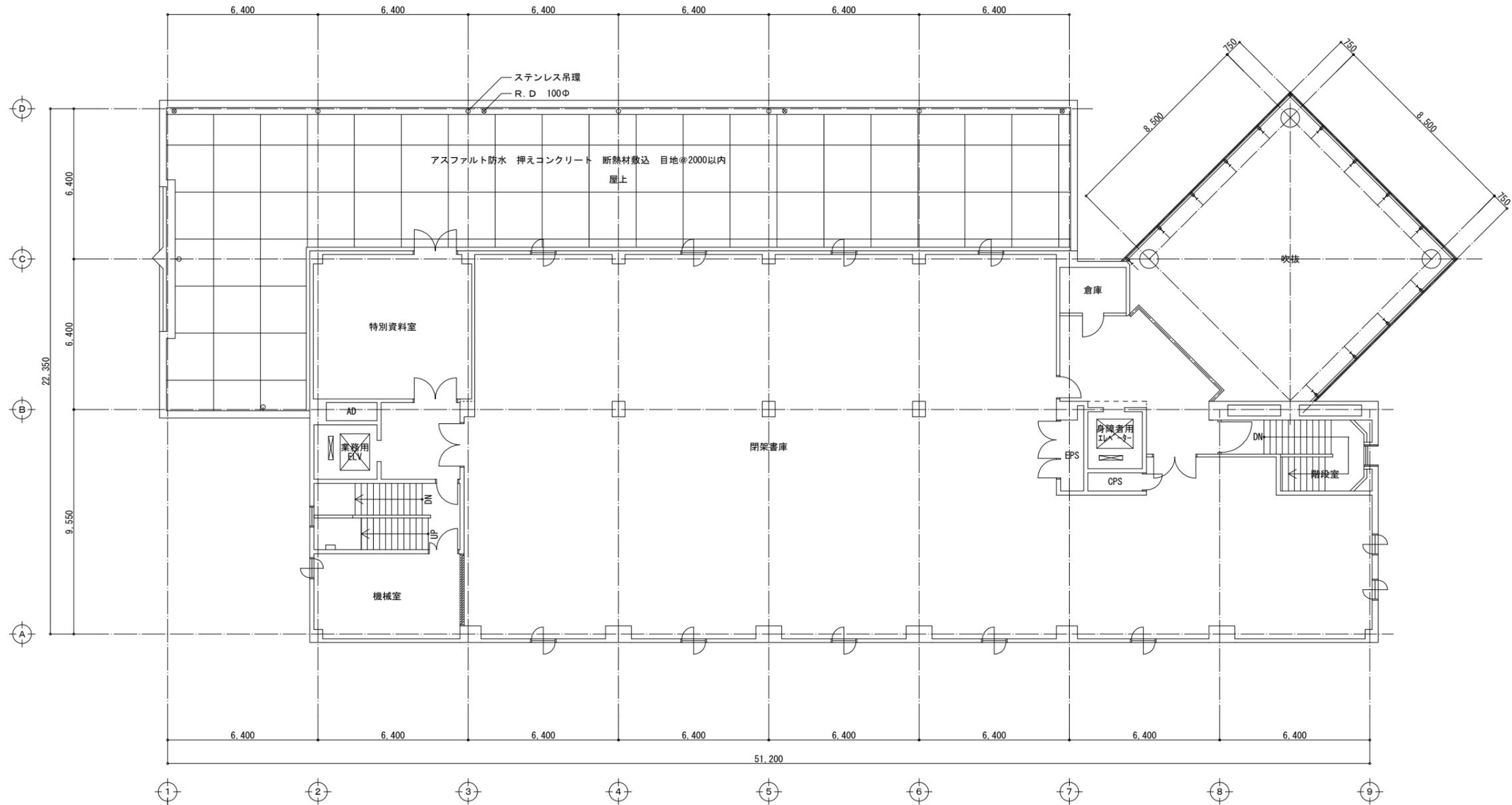


2階平面図



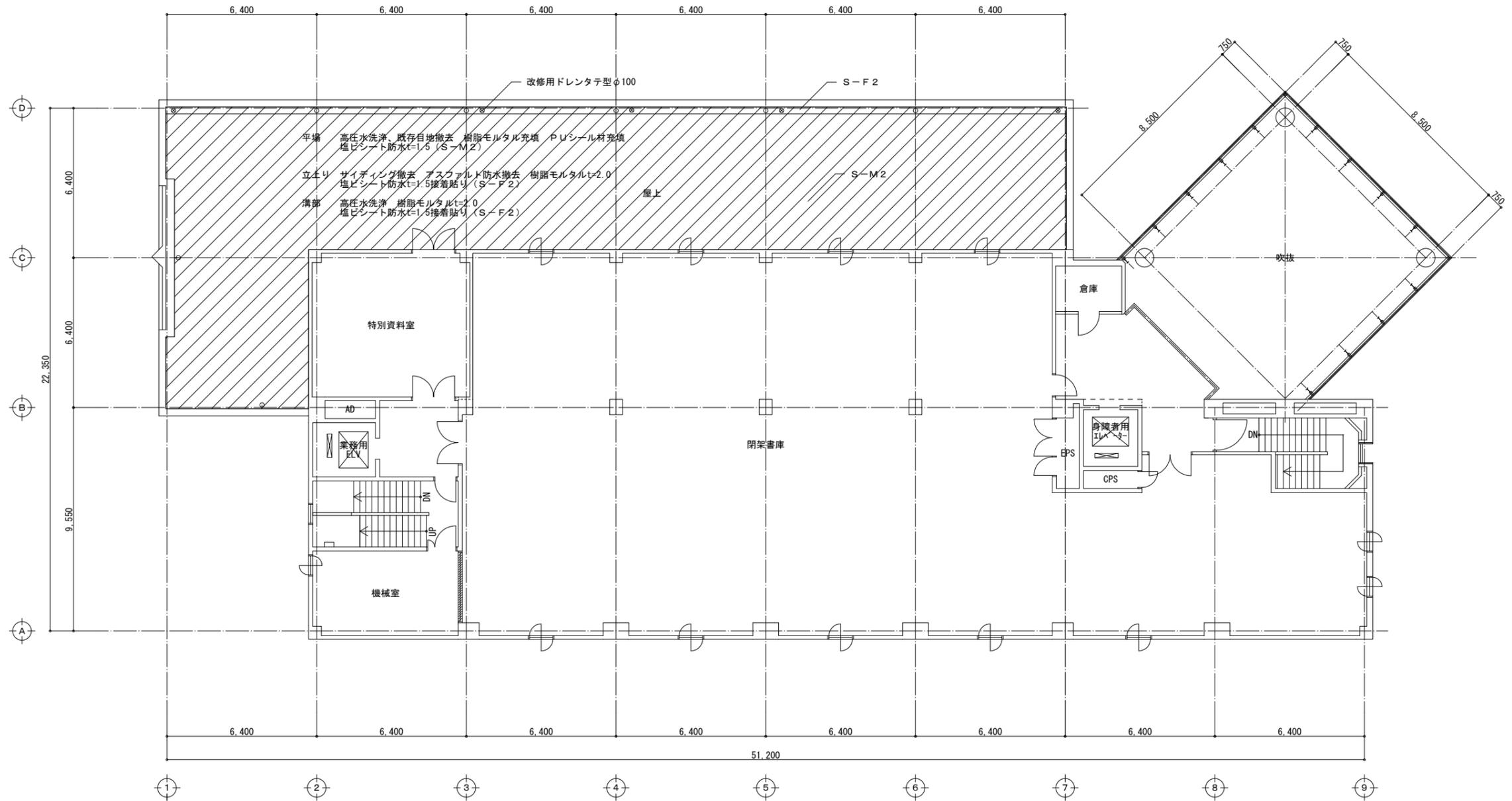
3階平面図

改修前



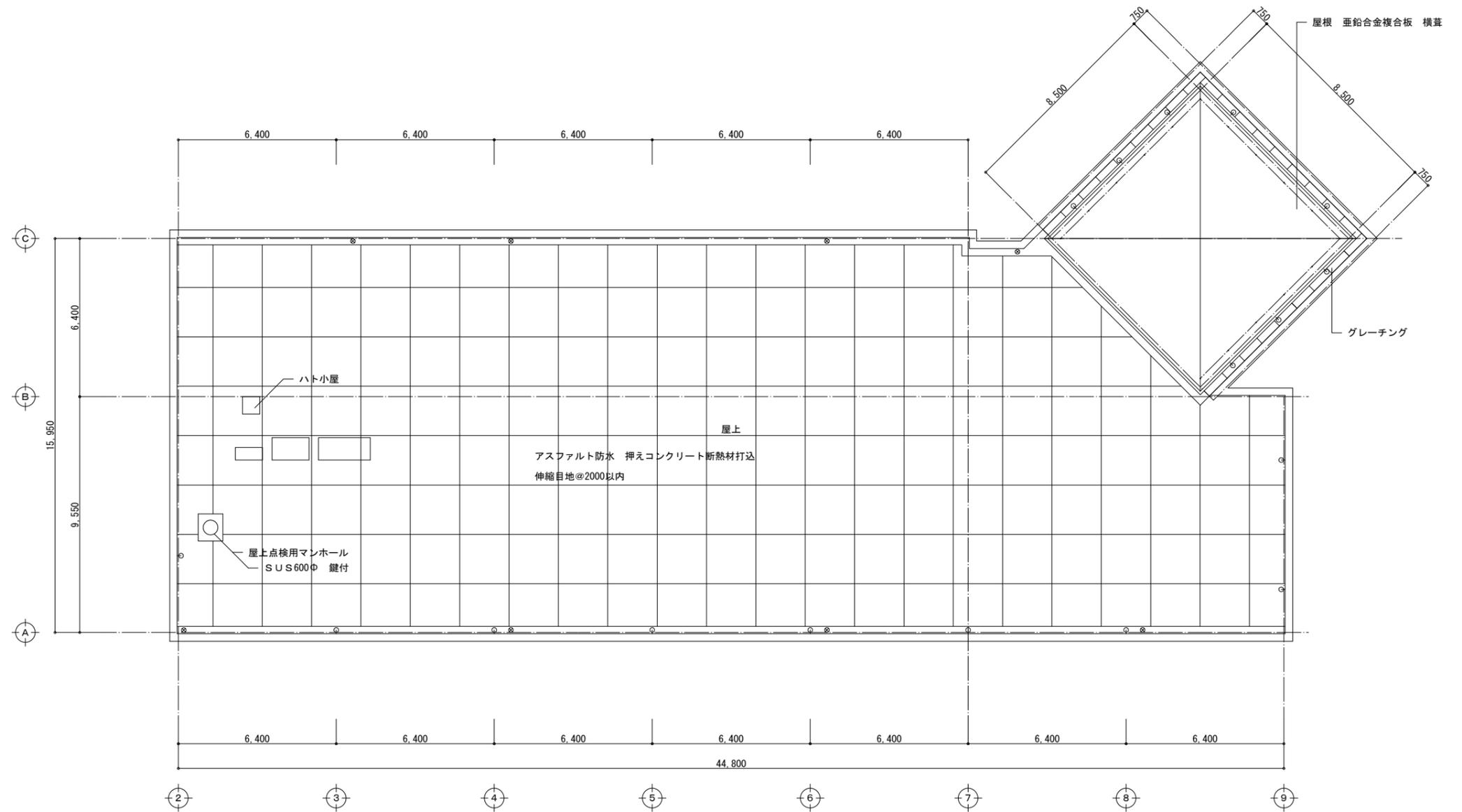
4階平面図

改修後



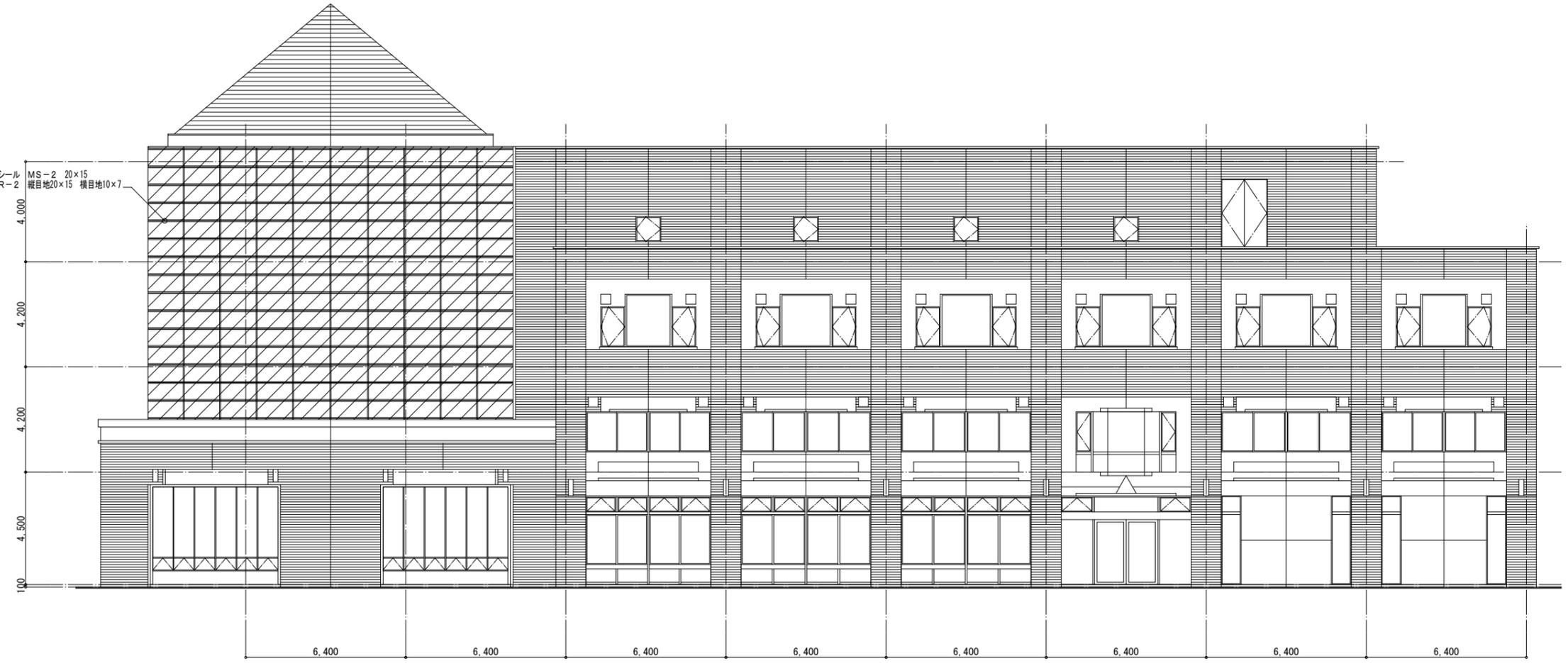
4階平面図

改修前



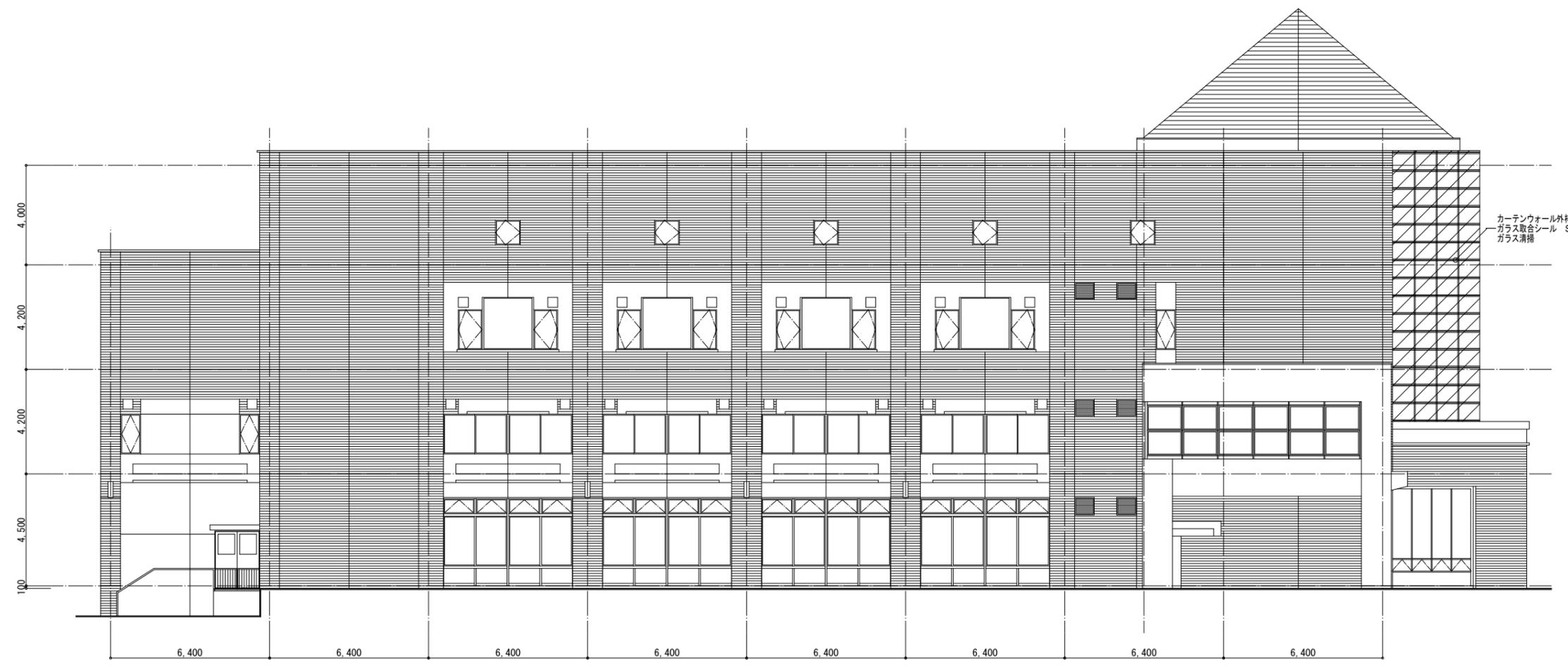
屋根伏図

カーテンウォール外枠シール MS-2 20×15
 ガラス取合シール SR-2 縦目地20×15 横目地10×7
 ガラス清掃

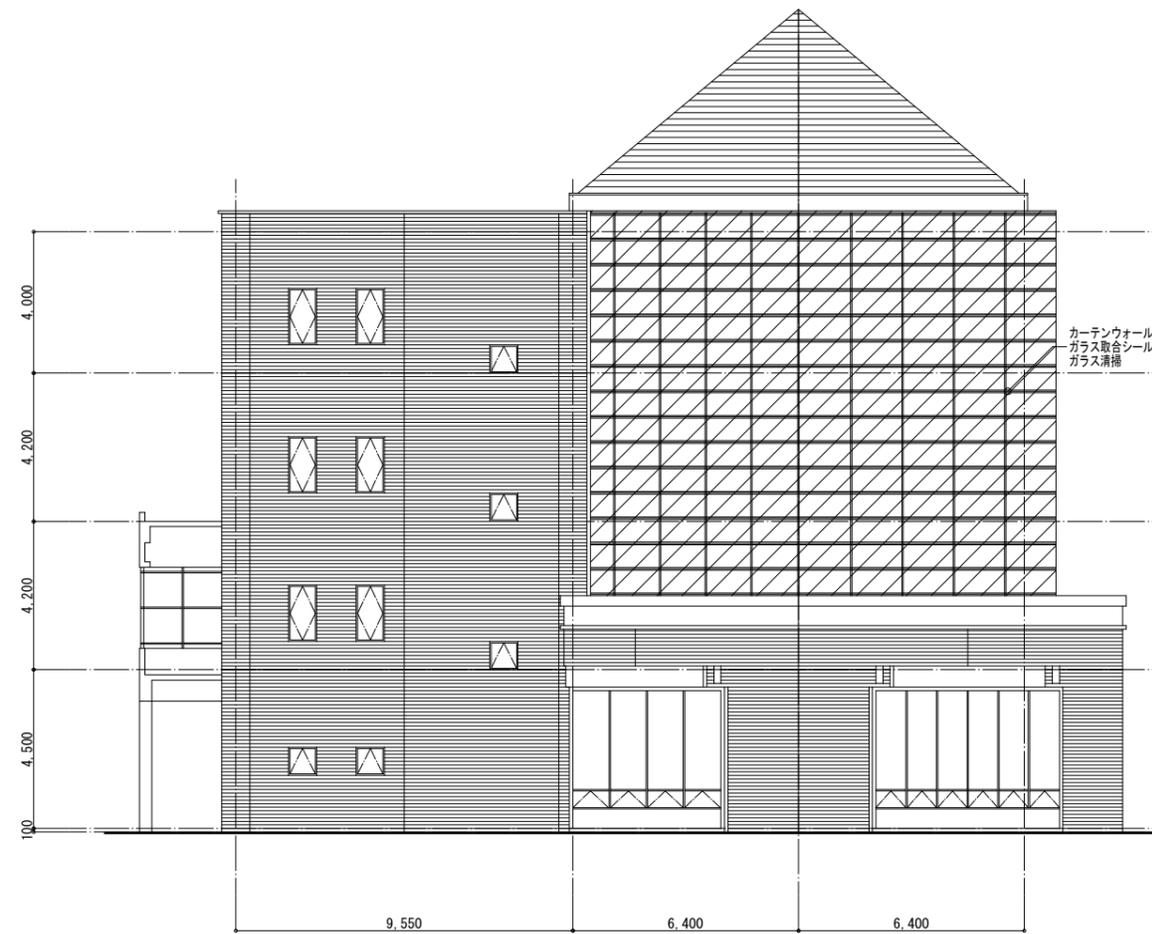


北側立面図

カーテンウォール外枠シール MS-2 20×15
 ガラス取合シール SR-2 縦目地20×15 横目地10×7
 ガラス清掃



南側立面図



東側立面図

カーテンウォール外枠シール MS-2 20×15
 ガラス取合シール SR-2 縦目地20×15 横目地10×7
 ガラス清掃

カーテンウォール外枠シール MS-2 20×15
 ガラス取合シール SR-2 縦目地20×15 横目地10×7
 ガラス清掃



西側立面図

改修前

改修後

